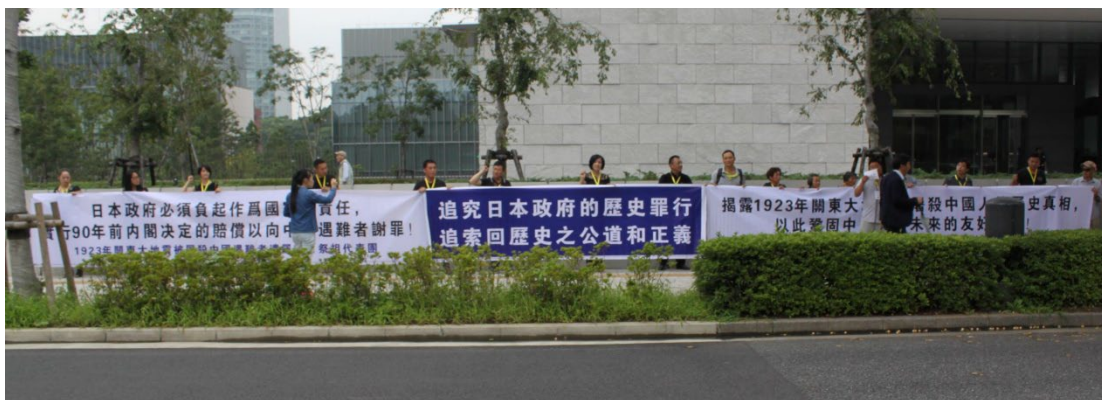


対政府交渉

2014年9月8日 国会要請行動

「1923年関東大地震被屠殺中国遇難者遺族訪日祭祖代表団」18名から力強い呼びかけが日本の国会へ向けられた。「揭露 日本 政府 掩盖 歴史 真相」「勿忘 惨痛 過去 避免 歴史 重演」「加强 民間 交流 争取 和平 未来」など各2文字が表裏に記されたプラカードを掲げて整列した一行が国会と向き合う。また「日本政府必須負起作為国家的責任，实行90年前内閣决定的賠償以向中国遇難者謝罪！」など3本の横断幕中国から持参されていた。自分たちの思いと要求を国会に向けて声を張り上げる18名。午後からの政府申し入れと併せ91年を経て初めて関東大震災での中国人受難者が日本国内で声をあげた記念すべき日となった。

昼食の後、社民党の福島瑞穂参議院議員への要請と懇談を行なった一行は、続いて外務省と文科省を窓口として日本政府に対する申し入れの席に着いた。外務省からは中国・モンゴル第1課課長補佐猪口奈津子さんが、文科省からは教科書検定調査第1係長村山嘉雷さんが参加され、それぞれの省・政府を代表してするものとして遺族聯誼会の要求書（以下）を手渡した。



日本国政府
首相 安倍 晋三 先生

请 愿 书

91年前的1923年9月1日在日本的关东地区发生了7.9级大地震。当年大地震发生时，一部分军警和受过排外主义者煽动的群众，屠杀了6000多名朝鲜人和700名以上的以温州处州出身为主的旅日华工。而且，当时从很早开始就为拥护旅日华工的权利而奔走的旅日华工领袖王希天也被军队逮捕杀害了。消息传回温州、处州，从通衢大道到乡野小村，几乎处处哭声。

日本政府和日本社会，一直以来，都掩盖了这个屠杀中国人的事实。在91年前，在日本的首都东京被毅然实行的中国人屠杀事件，是日本帝国主义侵略中国后，在中国各地制造的大量屠杀事件在日本国内的一次“预演”。

虽然时间过去了91年，但作为亲人我们还是能感受得到我们的祖先当时的痛苦、恐怖、和绝望。我们重提这段不堪回首的历史，不是为了仇恨，而是为了还历史原貌，吸取历史的教训，不再重蹈覆辙。好让中日两国人民不再经历惨痛血的经历，一起创造和平、享受和平、祝福和平！

因此，我们向日本政府提出以下要求：

- 1、必须负起作为国家的责任，承认这个历史事实，向1923年关东大地震时被屠杀的中国遇难者以及他们的遗属们谢罪。
- 2、根据1924年贵政府内阁决定的赔偿方针按照现行国际惯例，物价水平和遇难者人数进行修正后实施赔偿。
- 3、为了以史为鉴，向下一代传达这个历史事实，在遇害当地建立纪念碑以及建设包含中国人和朝鲜人被屠杀历史的纪念馆。
- 4、写入日本的历史教科书，让日本年青一代知道这段历史，从中吸取教训。

只有揭露1923年关东大地震时屠杀中国人的真相，清算1923年关东大地震时屠杀中国人的历史，才能够巩固中日两国未来的友好基础！

只有这样做，也许才能向全世界证明，日本是一个敢于承认错误的真正有勇气的、具有崇高人性和道义的国家，才能共同开创中日两国光明的未来。

2014年9月8日

1923年关东大地震被屠杀中国遇难者遗属访日祭祖代表团

日本国政府首相 安倍晋三 殿

要望書

91年前の1923年9月1日、日本の関東地方でマグニチュード7.9の大地震が起きました。この関東大地震の時に、一部の軍警や排外主義者の扇動に乗った民衆によって、6000名余の朝鮮人と共に700名以上の温州・処州出身者を主とする中国人労働者が虐殺されました。また、当時、早くから中国人労働者の権利擁護の為に活動していた旅日中国人労働者のリーダーだった王希天氏が、軍隊によって逮捕され殺害されました。このニュースが温州と処州の町から村へと伝わると、あちこちの村で泣き声が湧き起こりました。

日本政府と日本社会は、今まで、この中国人虐殺の事実をずっと覆い隠して来ました。91年前に、日本の首都東京で毅然として実行された中国人虐殺事件は、日本帝国主義が中国を侵略した後、中国各地で起こした大量の虐殺事件の日本国内での予行演習のようなものです。

すでに91年を過ぎましたが、しかし身内として私達はやはり私達の祖先のその時の苦痛、恐怖、絶望を思い起こさないわけにはいきません。私達は振り返るに忍びないこの過去の歴史を再び提起するのは、その目的は、憎しみのためではなく、歴史の本来の姿を明らかにし、そこから歴史の教訓を汲み取り、再び同じ轍を踏まないようにすることにあります。中日両国人民が二度と再び痛ましい血の経歴を経験しないように、共に平和を創造し、平和を享受し、平和を祝福したいからです！

よって、私達は日本政府に以下の要望を提出します。

- 1、 国家としての責任を取り、この歴史の事実を認め、1923年の関東大地震下で虐殺された中国人受難者と彼らの遺族に謝罪すること。
- 2、 1924年の貴政府内閣の決定した賠償方針に基づき、現行の国際慣例、物価水準、及び被害者数にのっとって修正してから賠償を実施すること。
- 3、 歴史を以て鑑とし、次世代にこの歴史の事実を伝える為に、受難当地に記念碑を建立し、及び朝鮮人虐殺を含む歴史の記念館を建設すること。
- 4、 日本の歴史の教科書に書き、日本の若い世代にこの歴史を伝えて、教訓を汲み取ること。

1923年の関東大地震下の中国人虐殺の真相を明らかにし、1923年の関東大地震下の中国人虐殺の歴史を清算してこそ、中日両国の未来の友好の基礎を固めることが出来ます。

このようにしてこそ、全世界に向けて、日本は過ちを認める真の勇気があり、崇高なヒューマニズムと道義のある国家だと証明することができ、中日両国の明るい未来を共同して切り開いていくことが出来ます。

1923年関東大地震下虐殺された中国受難者遺族訪日慰霊代表团

2014年9月8日